

【 相 互 審 判 に 関 す る 事 項 】

1 審 判

主催の試合は、1回戦から球審は学童部審判部員が行い、その他の塁は『相互審判制』とする。ただし、準決勝及び決勝戦は学童部審判部員が行う。

(1) 相互審判

各チームより2名の登録審判員で行う。

一塁側チーム（組み合わせ番号の小さい方）が、一塁塁審と二塁塁審を担当し、三塁側チーム（組み合わせ番号の大きい方）が、三塁塁審と記録員を担当する。（但し、4審判の協議による変更はかまいません。）

(2) 担当する試合 （審判担当の基準は下記の通りとします。）

偶数試合の会場

第1試合 —— 第2試合のチーム担当
第2試合 —— 第1試合のチーム担当
第3試合 —— 第4試合のチーム担当
第4試合 —— 第3試合のチーム担当

奇数試合の場合

（3試合の会場の場合）

第1試合 —— 第2試合のチーム担当
第2試合 —— 第3試合のチーム担当
第3試合 —— 第1試合のチーム担当

（5試合の会場の場合）

第1試合 —— 第2試合のチーム担当
第2試合 —— 第3試合のチーム担当
第3試合 —— 第1試合のチーム担当
第4試合 —— 第5試合のチーム担当
第5試合 —— 第4試合のチーム担当

《審判員の条件》

- (1) チーム登録審判員は、毎年実施しております学童部審判講習会の受講者とします。審判担当の時は、受講証を持参し提示してください。提示できない場合は、相互審判ができません。よって、自チームの試合を辞退していただくことになります。
- (2) 審判員は「公認野球規則・競技者必携」を熟読して、規則・取り決め事項等の勉強に心掛けてください。
- (3) 各「大会要領」をよく承知・理解してください。

《審判員の任務》

- (1) 担当する試合開始予定時刻の1時間前に到着すること。
- (2) 本部（グラウンド担当理事）に到着を告げ、当該年度の講習受講証を提示し、チーム名、氏名を記載して受付を済ませる。
- (3) 担当する試合の審判員とともに、審判配置・審判用具・競技場の確認・グラウンドルール・合図等について打ち合わせをする。試合終了後も反省打ち合わせをする。
- (4) その日の第1試合は開始予定時刻の30分前までに、第2試合以降は前の試合の4回終了時まで、両チームのメンバー表（フルネームでふりがな記載）と登録名簿の照合確認を受けたのち、球審および担当審判員の立ち会いにより攻守を決めて、両チームに所定の注意事項を伝える。
- (5) 試合球は、学童部にて準備しますので試合球の確認をしてください。
- (6) 用具（捕手の用具、ヘルメット、バット）の点検（連盟公認のものであるかどうかの確認）
- (7) 両チームよりボールボーイ各2名を出させ、1・3塁側に配置してください。
- (8) 試合後のグラウンド整備を両チームの選手に行わせるよう指示してください。
- (9) 控え審判員は記録等を担当し、試合終了後にグラウンド担当理事へ報告・引き継ぎを行ってください。

当日試合の結果・得点表の記録については、最後の試合の審判員は速やかに、グラウンド担当理事に報告してください。

- (10) その日の第1試合の審判員はグラウンド整備の手伝いをし、最終試合の審判員は後始末をグラウンド担当理事やチームの協力を得て完了させてください。
（投手板を持参設置の場合は、忘れないようにしてください）
- (11) 審判員が前の試合の監督・コーチの場合は、事前に本部（グラウンド担当理事）に連絡すること。（着替える時間は待ちますが速やかにお願います。）
- (12) 試合中のグラウンド内のトラブルに関しては、4氏審判員で協議して速やかに解決してください。

それでも解決出来ない場合は、グラウンド担当理事の指示を仰ぎ、解決に努力してください。

- (13) 試合途中で雨天となった場合、4氏審判員とグラウンド担当理事で協議して中止かどうかを決定してください。

《審判員の服装》

別紙の「審判員の服装と用具」を守ってください。

下記の服装でなければ相互審判はできません。

- (1) 上着 白ワイシャツまたは白ポロシャツ。長袖・半袖は問わない。
半袖シャツの下に長袖シャツを着用する場合は、白色の長袖シャツとするが、紺色または黒色の長袖シャツでもよい。
寒い日には、紺色系または黒色の上着可（シャツ・上着は襟付き）
- (2) ズボン 紺色系または黒色のスラックス（ジーパン、ジャージ等は不可）
- (3) 靴 紺色系または黒色のポイントスパイク、運動靴
- (4) 持参物 審判用帽子、刷毛、ゲージ